

くすのき



令和3年6月1日
渋谷区立中学校特別支援教室拠点校
渋谷区立代々木中学校
校長 川上弘文
特別支援教室くすのき



2・3年生は、4月から5月にかけて在籍校のスケジュールと照らし合わせながらくすのき指導が開始しました。新年度のスタートを上手く切れた生徒、環境の変化にとまどう生徒それぞれが指導を通して、自己理解を深めたり、行動調整していく方法を学んだりしながら活動を行っています。

1年生は入室時相談会を経て指導が始まりました。まずは生徒、教員お互いに自己紹介を行うことから始め、課題をアセスメントしながら指導を行っています。お忙しい中相談会に御対応いただきました保護者の皆様、在籍校の先生方ありがとうございました。

連絡シートについて

特別支援教室くすのきでは、連絡シートを用いて日々の指導内容や生徒の様子をお伝えしています。連絡シートは、御家庭・在籍校・くすのきで1枚の連絡シートを回覧する中で、生徒の課題について共有し、より生徒が通常の学級生活に適應することを旨とするためのものです。

1回の指導ごとに連絡シートをお渡しします。(今年度より、生徒によっては、授業ごとではなく週に1枚の連絡シートで指導報告をさせていただきます。)

連絡シートを生徒が持ち帰りましたら、御確認いただきサインか押印いただけますと幸いです。連絡事項等ある場合は、コメント欄にぜひ御記入下さい。

指導の様子を円滑にお伝えするために、生徒が連絡シートを持ち帰りましたらお早めに御確認いただき生徒にお渡し頂けますようお願いいたします。なかなかお手元に届かない場合がございますら、お子様に御確認頂くようお願いいたします。



連絡シートを通して
生徒の課題を共有します。



特別支援教室くすのき指導内容について

特別支援教室くすのきでは、学習指導要領に定められた自立活動を指導します。自立活動とは、個々の生徒が自立を目指し、種々の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、心身の調和的発達の基盤を培うものです。自立活動は6区分に分かれており、それぞれの課題に合わせ必要なものを精選し指導計画を立て、指導を行っていきます。

6区分 〔1、健康の保持 2、心理的な安定 3、人間関係の形成
4、環境の把握 5、身体の動き 6、コミュニケーション〕

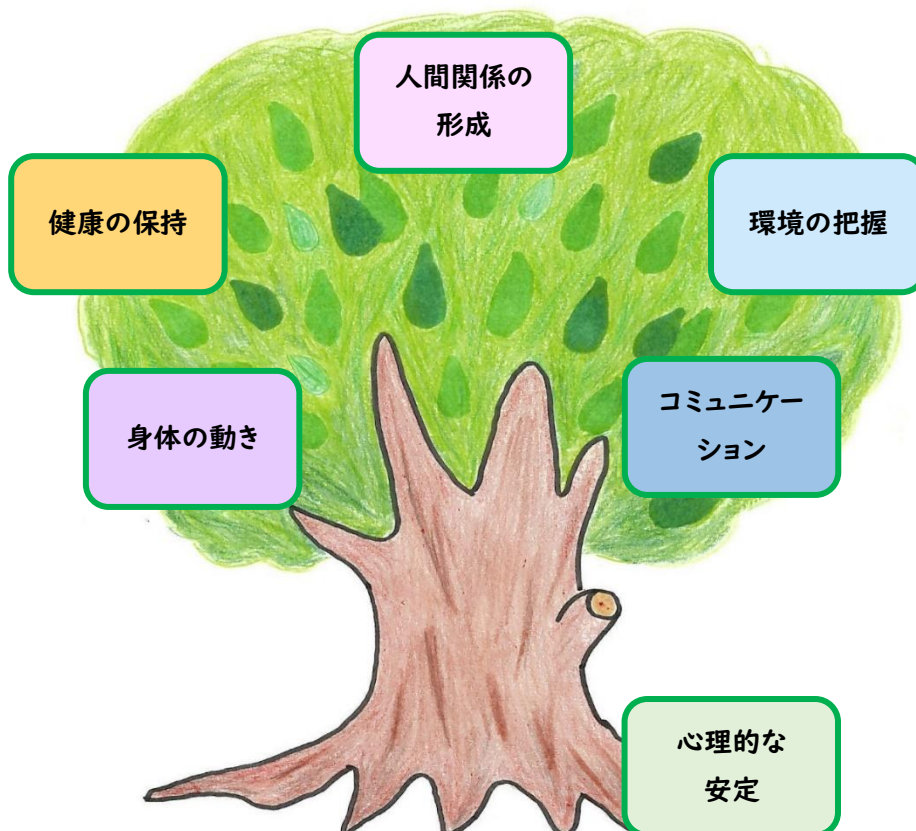
例えば・・・



○生徒のもつ課題
友人に自分の考えを上手に伝えられない。

○くすのき指導内容
ソーシャルスキルトレーニング
〔上記3、人間関係の形成 6、コミュニケーションに該当〕

というように、生徒の課題にあった指導内容を学習指導要領の6区分の中から選び指導にあたります。



また、くすのきは6区分の中でも2、心理的な安定を大切にしながら指導にあたっています。生徒が抱える課題を克服するために指導を行ったとしても、受け止める生徒の心理的な安定がなければ、なかなか課題の克服にはつながりません。大樹を育てるには、しっかりとした根を這わせることが必要なように、子供たちの良さを伸ばすためには心理的な安定が大切だと考えています。